

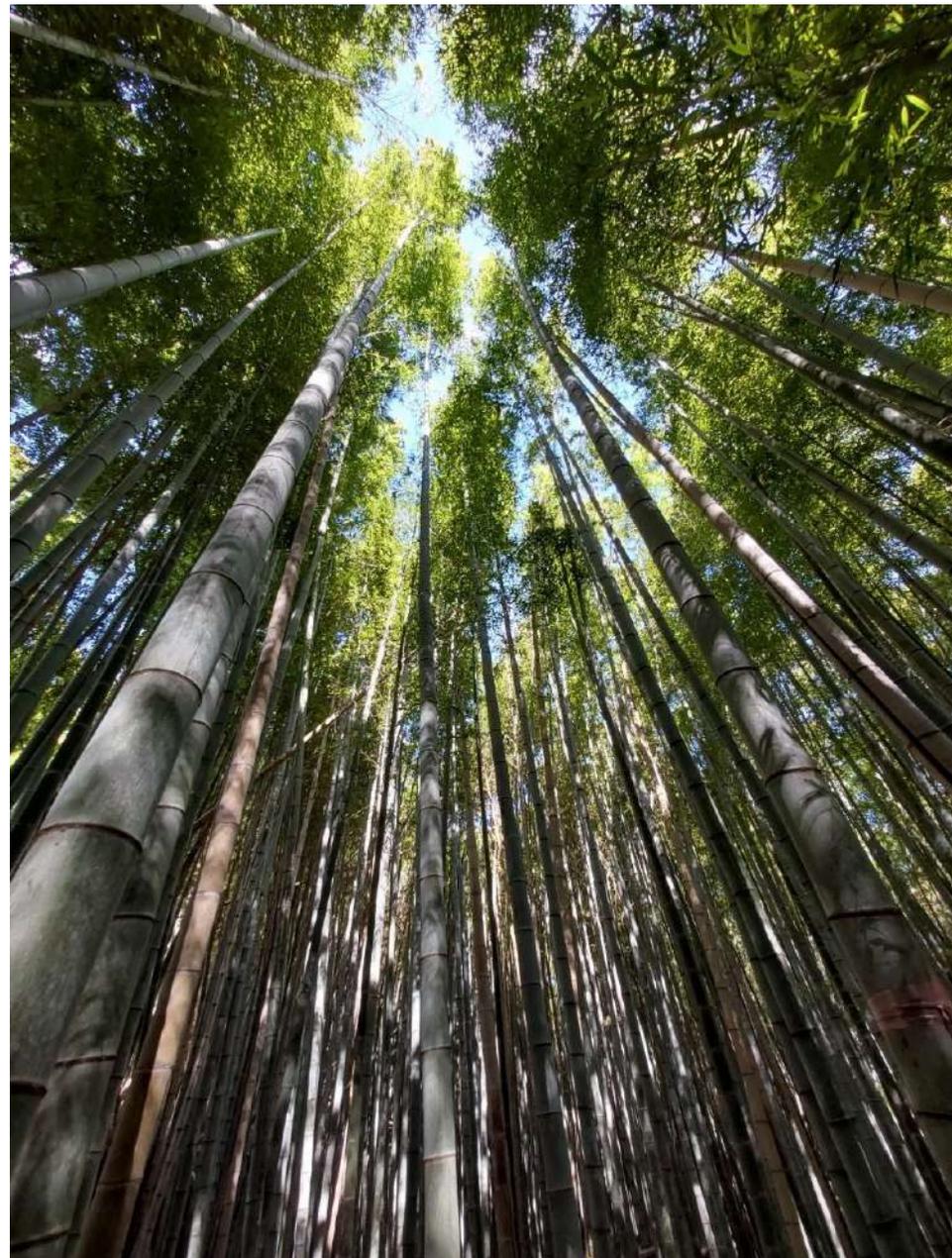
藪の傍

チームテーマ

竹林整備や竹を使った
アクティビティを楽しもう

主な活動場所

京都府向日市物集女竹林
(阪急東向日駅から徒歩20分)



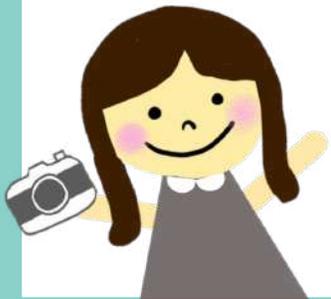
チーム紹介

京都先端科学大学の学生3人と京都大学の留学生1人



学校のお友達同士で参加

私たちは、大学生のうちになにかボランティアをしたいと思い、「藪の傍」のボランティア活動に参加しました。



プロジェクト活動報告 1日目

【古くなった竹を有効活用して、バームクーヘン作り】



プロジェクト活動報告 2日目

【竹の伐採体験とベンチづくりの素材集め】



プロジェクト活動報告 3日目

【2日目の素材でベンチづくり & おぜんざい】



プロジェクト活動報告 4日目

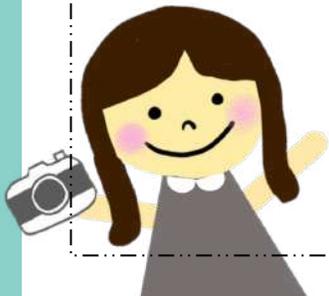
【竹林の整地作業】



私たちの感じた魅力

●一つ目の魅力では、私たちが活動した場所は、自然豊かな場所で鮮やかな緑色の竹の中で囲まれながら、のびのびと活動することができました。

●最大の魅力としては、私たちは常に楽しくアットホームな雰囲気であり、自分の考えを発信し、仲間と案を練りあい、一人ひとりが役割を果たし切り、切磋琢磨しながら活動に専念できました。また、一人ではできないような作業があった時には、周りからのアドバイスや温かい言葉を貰ったり、また、やさしく教えてくれたりなど常に仲間を思いやるという点で私たちの魅力であると感じました。



感想

- まず、幅広い世代の参加者と交流、活動をすることができ、竹だけでなく、様々な豆知識やうんちくを聞いたことが、非常に勉強になりました。
- 実際の作業を通して、放置竹林を解決のためには協力が不可欠であり、チームで活動することの重要性を再確認することができました。また、チームで活動することの楽しさを感じることができました。by全員
- 私は民間の企業に就職するために「仕事とは何か」と考えていました。藪の傍の皆さんと出会って、向日市の竹に囲まれた自然豊かな場所で「自分が今、何をしなければならないのか」という訓練になりました。（少し考えるのが遅くなりましたが・・・）藪の傍の皆さん、本当にありがとうございました。by大西

